

小川高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科			生徒数	(男)310 (女)280	計	590		
ホームページ	https://ogawa-h.spec.ed.jp/										
アクセス	JR 八高線・東武東上線 小川町駅下車 徒歩3分										
教育課程等の特徴	(1) 少人数制で、あらゆる進路に必要な英語の基礎力を養成します。(普通1年) (2) 進学選抜クラスを1クラス設置。週3回7時間授業を実施しています。 (3) 2年から文系・理系へ選択。(4) リクルートやベネッセと連携。 (5) 進路希望に応じて、3年次選択群や総合的な学習の講座が豊富。										
活躍が顕著な部活動	【運動部】少林寺拳法部 全国大会20年連続出場・インターハイ男女団体出場・関東大会出場 【文化部】放送部・全国高等学校総合文化祭放送部門出場、審査員特別賞・KWN グローバルサミット出品										
特色ある学校行事	(1) 手作り満載の葦火祭(文化祭)(2) 各学年に応じた進路ガイダンス (3) 芸術鑑賞会(4) 2年生沖縄県への修学旅行(5) クラス対抗体育祭 (6) 夏期・冬期球技大会(7) 予餞会(8) 文科省指定「おがわ学」実践										
家庭・地域との連携	(1) 年3回の校門指導・PTA 登校指導(2) 保護者対象進路指導講演会 (3) 葦火祭(文化祭)への保護者バザー参加 (4) 「ふるさと創生プロジェクト」 地元カフェのメニュー開発 地域行事の司会 小川和紙普及活動 町の防災無線アナウンス 地元マラソン大会の運営補助等										
進路	状況	四大	63人	短大	15人	専門	57人	就職	41人	その他	17人
	傾向	・大学・短大・専門学校を合わせた現役進学率は約70%、就職を含めた進路決定率は約91%と進路に対応したきめ細かなサポートによって、一人ひとりの夢を実現します。 ・主な進学先 日本大学、東洋大学、駒澤大学、東京電機大学、大東文化大学他 ・主な就職先 日本郵便(株)・本田技研(株)・ポッシュ(株)・(株)ヤオコー 比企消防本部・自衛隊他									

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

< 本校が求める生徒 >

伝統校としての自覚を持ち、学習に重きを置き、行事や部活動に主体的にチャレンジする生徒

< [詳しい入学者選抜基準はこちら](#) >

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)

県立小川高校全日制課程 ~ 生徒の成長物語 ~

本校の 特色

本校の授業 進路希望に対応した教育課程（2年次に文・理系、3年次の選択19講座・総探12講座）。
行事及び部活動 年間をとおしての盛り上がる各種学校行事、躍動する30の部・同好会が活動。
恵まれた教育環境 駅から徒歩3分の立地、緑豊かな自然環境、独立した図書館など整った施設。

行事

生徒会役員が中心になって開催する「葦火祭（文化祭）」
1沖縄県への修学旅行（民泊体験・70万体験活動など含む）
1ビブリオバトル



体験学習

日赤との連携で看護体験を実施しています。
大学や地域と連携し、体験学習を実施します。



1年生

1年生では、基礎学力の充実を図るとともに、ベネッセと連携し進学への応用力を養成します。

進学選抜クラス、2年後の受験を見据えた特別な進学体制で生徒をサポートします。

自分の将来を見通して、1年生から系統的な進路指導を行います。



部活動

少林寺拳法部 20年連続全国大会出場
放送部 NHK杯全国高校放送コンテスト出場
女子バレー 地区大会優勝
ソフトテニス 県ベスト8
部活動加入率80%以上



2年生

2年生では、普通クラス・進学選抜クラス共に、生徒の進路希望に対応した学習指導を実施します。
中堅学年として、部活動・生徒会活動・学校行事に積極的に参加します。
進路実現へ向けて具体的な目標を設定し準備を始めます。



本校の教職員

生徒一人ひとりが個性や資質・能力を最大限に発揮できるよう、「Ogawa Challenge」をスローガンに「学力向上」「進学実績の向上」「生徒の進路希望実現」を目標として教職員一丸となって取り組んでいます。

「ふるさと創生プロジェクト」

地元カフェのメニュー開発
地元小学校との交流活動
町主催の合同コンサート参加
地元マラソン大会補助役員など



3年生

進学希望の生徒へは、3年間の集大成として、進路実現のためのサポートを積極的に行います。

就職希望の生徒へは、就職先の決定・試験（面接指導も含む）・内定まで積極的にサポートします。また、公務員希望者へは、模試を含む試験対策も含めて実施します。

最上級生として、「考える葦（あし）」：自ら考え、進んで行動できる人間に育てます。

本校の3年後の目標

学習面 確かな学力+社会生活力（コミュニケーション能力など）の習得

進路面 一人ひとりの夢の実現

生活面 社会の一員としての自覚を持たせ、責任ある行動がとれる

文科省指定「おがわ学」

地域の歴史、文化、自然について、探究的な学びで課題解決力を育てます。
自治体や地元企業と協力し、未来に向けた新たな学びを創造します。